

事業所名

放課後等デイサービス ピース

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

4日

法人（事業所）理念		子どもたちの未来を繋ぐ						
支援方針		公園や屋内での遊びを通じて集団での行動や過ごし方を学ぶ						
営業時間		8時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	
支援内容								
本人支援	健康・生活	1日の流れやイベントの説明などは視覚支援を用いるなど、分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことができるよう支援します。 の健康管理と必要な対応を行います。						毎日
	運動・感覚	粗大運動（体づくり、ジャンプ、ボール遊び等）や微細運動（つかむ、ひっぱる、はめる等）を通して基本的な動作の向上を目指します。 感覚過敏な子ども達へに配慮した環境設定や、感覚の特性に合わせた支援を行います。 イベント等を通して五感を刺激できるような活動を提供します。						
	認知・行動	色や数字など様々な興味関心の幅を広げられるよう活動を提供します。 子ども達が認知、解釈しやすいように環境を整え、安心した気持ちで過ごすことができるよう支援します。 絵カードや実物での視覚的な支援（スケジュール掲示）や50音表、時計やタイマーを使用した支援を行い、子ども達に事前予告や1日の流れを伝えます						
	言語 コミュニケーション	自分で選択する機会を作り、自分の思いを相手に伝えられる機会を作ります。 支援者が間に入りながら、活動を通して他者とのやり取りが経験できる場を提供します						
	人間関係 社会性	集団での活動を通して、ルールや順番を守りながら他者と楽しい時間を過ごせるよう支援します。 子ども達の思いに寄り添った声掛けや支援を行います。 他者と適切な距離感を保てるよう声掛けを行い、良好な関係を気付けるよう支援します。						
家族支援		送迎時の会話など随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や参観する場を設け、ご家族の不安や困りごとへの相談援助を行います。			移行支援		学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的な支援を行えるよう環境作りを行います。また、保育所との連携や支援の構築など、同年代の子どもたちとの仲間づくり等の支援を行います。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 学校や併用利用先との情報共有			職員の質の向上		毎月職員ミーティング・社内研修実施	
主な行事等		季節の行事(お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス等)・・・季節の制作						